

中小企業診断士の力で 地域経済に 輝く未来を!

地域経済活性化を担う中小企業診断士!
その最前線の支援の取り組みを通して、
中小企業診断士のあるべき姿を考える一日!

第7回 経営改革シンポジウム

2019.2/16(土) 13:00-17:00 [シンポジウム後
懇親会を開催]

会場 キャッスルプラザ(名古屋駅徒歩5分)

お申込みはFAX(裏面の申込フォームをご活用ください)、
もしくは <https://goo.gl/tWQERQ> からお願ひします。
懇親会への参加を希望される方は、会費3,000円が必要となります。

入場
無料

第1部

地域密着型金融の未来を展望する

～電子地域通貨「ぱぱコイン」による地域活性化と
中小企業診断士が知っておくべき最新の金融知識～

黒木 正人 氏 (飛騨信用組合 専務理事)



第2部

愛知県・名古屋市信用保証協会連携事業 個別企業診断事業に関する研究発表



講演内容

第1部

地域密着型金融の 未来を展望する

～電子地域通貨さるばばコインによる地域活性化と
中小企業診断士が知っておくべき最新の金融知識～

黒木 正人 氏

飛騨信用組合 専務理事

十六銀行事業支援部長、
十六信用保証(株)常務取締役を経て
2013年6月飛騨信用組合常務理事、
2017年6月より現職



【著作】

「支店長が読む融資を伸ばすマネジメント」「経営者保証ガイドラインの実務対応に強くなる」「営業店担当者のための債権回収の教科書」「事例で学ぶ取引先再建のための資金繰り改善アドバイス」「地域の企業再生の実務」「担保不動産の任意売却マニュアル」「事業承継の相談事例」ほか多数

*

飛騨信用組合は、飛騨高山に本店を置く、預金量2,544億円、融資量1,137億円(2018年9月末現在)の信用組合です。現在、電子地域通貨さるばばコインほかの取り組みにより、地域金融のあり方を根本的に変えるべく、大きなチャレンジをしています。その取り組みなどを通じて、地域金融の未来を展望します。

また地域金融の現場に身を置く者として、中小企業診断士が日々の活動の中で知っておくべき金融知識、すなわち金融検査マニュアル廃止、事業性評価融資、経営者保証のガイドライン、短期継続融資、ABL、ミドルリスク先への本業支援、事業再生と廃業支援などの最新の金融知識を、事例を通して解説します。

第2部

愛知県・名古屋市信用保証協会連携事業 個別企業診断事業に 関する研究発表

愛知県中小企業診断士協会が愛知県信用保証協会、名古屋市信用保証協会と連携して行っている個別企業診断事業について、事業の説明、中小企業診断士の取り組み報告、パネルディスカッションを行います。

中小企業診断士が、どのように診断先企業と信頼関係を構築し、悩みや困難を突破していくのか。その取り組みを紹介するとともに、地域経済活性化のために、中小企業診断士が果たすべき役割、支援の在り方について考えます。

【事業説明発表者】

大橋 久 氏 愛知県中小企業診断士協会

竹内 正純 氏 愛知県信用保証協会 経営支援部長

飯田 洋一 氏 名古屋市信用保証協会 経営支援部長

【登壇中小企業診断士】

安藤 朝将 氏 合同企業再創生PJ 代表

中村 孝博 氏 中村総合経営 代表

小原 直美 氏 オハラ経営診断事務所 代表

鈴木 篤 氏 鈴木経営コンサルタント事務所 代表

鵜野 弘樹 氏 樹コンサル 代表

【パネルディスカッション司会】

西川 彰紀 氏 西川ファイナンス経営オフィス 代表

FAX申込フォーム(シンポジウム)

お名前 :

貴社名 :

役職名 :

TEL :

FAX :

E-mail :

FAX 052-581-7889

FAX申込フォーム(懇親会)

懇親会 : 参加 (¥3,000) ・ 不参加

*シンポジウム終了後開催いたします。(17:50~18:50)

*参加は原則事前申込制ですが、当日の参加も可能です。

*懇親会費は、当日会場でお支払い下さい。

WEBサイトからもお申し込みできます

<https://goo.gl/tWQERQ>



申込締切 : 2月8日(金)